

# 令和元年度 矢板市林業成長産業化地域創出モデル事業 公開勉強会

## 経営者のための公開勉強会 ～矢板地域の特徴を活かした林業・木材産業の成長産業化を考える～

矢板市林業成長産業化地域創出モデル事業

### 令和元年度第2回 経営者のための公開勉強会 ～矢板地域の特徴を活かした 林業・木材産業の成長産業化を考える～

■登壇者

講師・パネラー：大貫 肇氏  
おおぬき はじめ  
物林株式会社 新事業推進担当部長

令和2年  
2/20(木)

パネラー

東泉 清寿氏 株式会社トーセン 代表取締役  
佐野 幸隆氏 矢板市木の駅プロジェクト実行委員会代表  
たかはら森林組合理事  
大栗 英行氏 栃木県矢板森林管理事務所長  
和田 理男氏 矢板市農林課長  
コーディネーター 橋崎 達也氏 FOREST MEDIA WORKS株式会社 代表取締役

■プログラム

13:30 開会挨拶 矢板市長 齋藤 淳一郎氏  
(矢板市林業・木材産業成長化推進協議会会長)

13:35 第一部 講演：  
「日本の林業・木材産業の成長産業化について考える」  
物林株式会社 新事業推進担当部長 大貫 肇氏

14:35 休憩

14:45 第二部 パネルディスカッション：  
「矢板地域の林業・木材産業の成長産業化に向けた取り組みの方向について  
～成長産業化の次のステップに向けて～」

15:45 質疑応答

16:30 終了予定

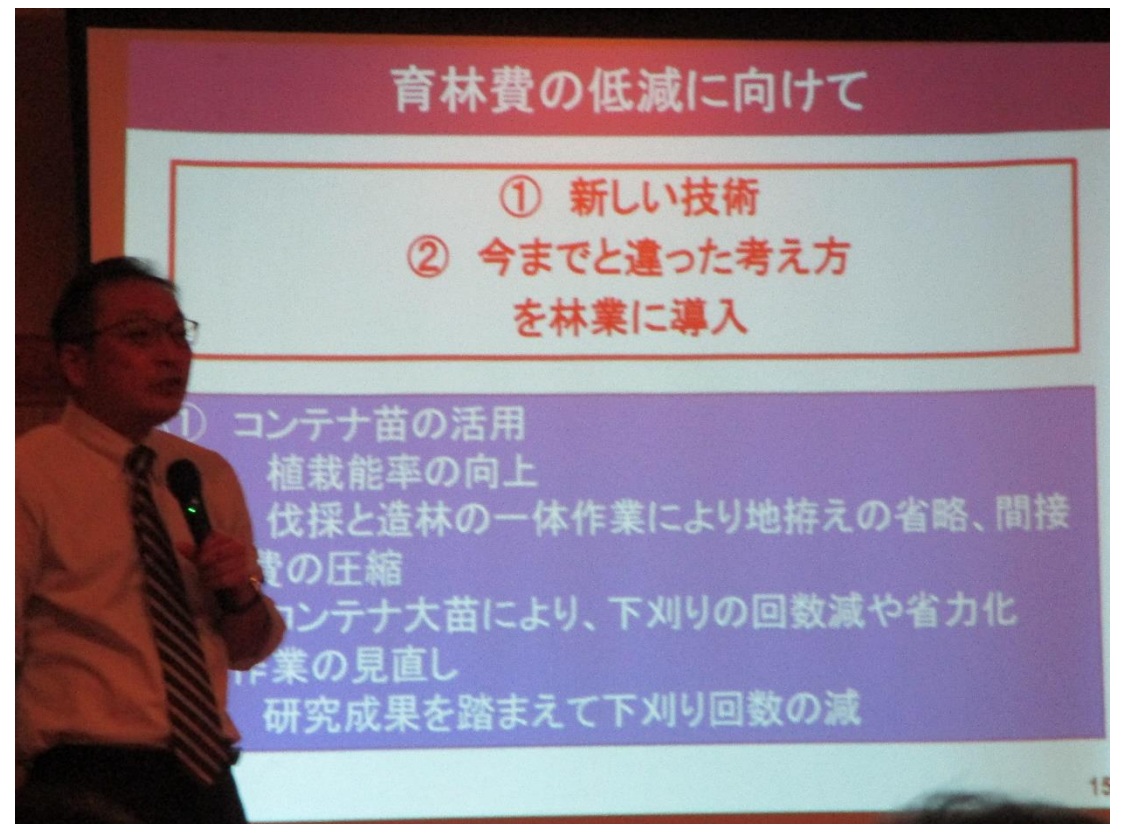
■会場 矢板イースタンホテル

主催：矢板市林業・木材産業成長化推進協議会

チラシ（表面）



会長あいさつ



講演会の様子

■日 時 令和2年2月20日(木) 13:30~16:30  
開場：13:00 開演：13:30

■会 場 矢板イースタンホテル 三峰の間 (定員 100名)  
〒329-2162 栃木県矢板市末広町24-1

■参 加 費 無料(事前予約制)

物林株式会社 新事業推進担当部長  
大貫 肇氏

昭和35年栃木県日光市生まれ。東京農業大学林学科卒業後、昭和57年林野庁入庁。その後、九州森林管理庁森林整備部長、林野庁国有林野管理室長、東北森林管理局次長、国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林保険センター所長を経て、平成31年林野庁退職。退職後は、筑波大学大学院博士課程入学（国際地域技術開発科学専攻）し、令和元年7月より物林株式会社へ入社、新事業推進担当部長を務めている。

栃木県日光市の国産材100%の製材工場の息子で、4代目になるはずが、林野庁に就職。国産材の話には、血が騒ぐ。趣味はスウェーデン発祥の道具に木材を使ったスポーツ「クップ」。趣味が高じて平成31年に東京都クップ協会理事に就任。

チラシ（裏面）



パネルディスカッションの様子